

アカトンボ ふる里さがし 大作戦

アカアカネは羽化した後、山など標高の高い
すず 涼しい場所に行き、秋になると平地に戻ります。
1971年からマーキング調査をしています。

ごさいしょだけ 御在所岳ではその行動範囲を調べるために
こうどうはんい

アカトンボとは



アカトンボ、という名前のトンボはいません。

ふだん「アカトンボ」と呼んでいるトンボは、たいていの場合アカアカネというトンボです。
体が赤くなるトンボはアカアカネ以外にナツアカネやミヤマアカネ、ノシメトンボなど何種類もいて、それらみんなが「アカトンボ」と呼ばれています。

アカアカネの旅



アカアカネは6月ごろに田んぼで羽化し、7、8月の間は標高の高い涼しい場所です。そのため、御在所岳でも夏になるとたくさんのアカアカネが飛んでくるのです。そして秋になるとふもとに下り、交尾・産卵を行います。御在所にいたアカアカネは、2008年に約80 km はなれた福井県敦賀市で見つかりました。他にもすぐふもとの孤野町をはじめ、名古屋市や、岐阜市などの市町村で見られています。

アカアカネの特徴

- ①腹部のみが赤くなる（ナツアカネは胸部・腹部ともに赤くなる）
※羽化直後はどちらも赤くなく、次第に赤くなっていくので、色だけでの見分けはむずかしいです。
- ②胸にある3本の黒い線が、アカアカネは先がとがった形をしており、ナツアカネは先がかくばっています。



アカアカネ



ナツアカネ

なぜ旅をするの？

アカアカネがこのような旅をする理由はまだはっきりとわかっていませんが、いくつかの説があります。

- 暑さに弱く、平地よりすずしい山上で過ごして体づくりをするため
- 涼しい山上でわざと成熟（交尾や産卵ができる体になること）を遅らせ、産卵時期を調整するため

7-8月

すずしい御在所岳です



10月

山をおりて産卵する



6月

ふもとの田んぼで羽化する

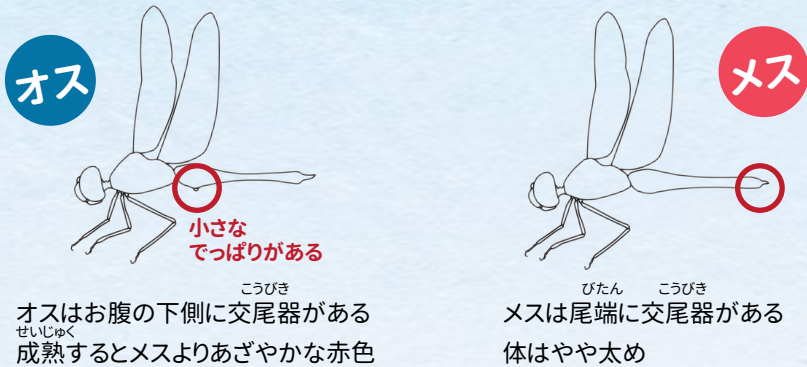


だいさくせん 大作戦のやり方

1. 御在所岳の山上公園でアキアカネを捕まえる
2. 赤ペンで羽に「G マーク」を書く
(御在所岳の頭文字の G)
3. オスカメスカを見分けて記録用紙に記録する
4. トンボをにがす
5. 秋に G マークのあるアキアカネを見つける
6. 見つけたら NPO 法人 ECCOM までご報告を!

TEL:059-325-6386

オスとメスの見分け方



とんぼの持ち方

とんぼを持つ時は「チョコキ」の手がおす
すめ!ひとさし指と中指で軽く羽をはさむ
と、とんぼが暴れず傷つきにくいです。



| 年 | マーキング数 | 目撃例・エピソードなど |
|--------------------------------|----------|--|
| 1971 (昭和46) 年 | 約3,000頭 | |
| 1973 (昭和48) 年 | 約1,000頭 | 1976年まで学生アルバイトの協力によるマーキング。 |
| 1975 (昭和50) 年 | 約1,000頭 | 最初の数年間は、マニキュアで羽に印をつけていた。 |
| 1976 (昭和51) 年 | 約1,000頭 | 1977年から団体・一般予約制で観察会(土・日)とマーキング。 |
| 1989 (平成元) 年 | 4,144頭 | |
| 1990 (平成2) 年 | 9,201頭 | |
| 1992 (平成4) 年 | 2,740頭 | |
| 1993 (平成5) 年 ～1996 (平成10) 年 | 平均5,000頭 | 1996年8月尾高キャンプ場で目撃。 1993年(平成5年)から予約なしで参加可能になる。 |
| 1997 (平成9) 年 | 12,740頭 | 愛知県海部郡飛鳥村で目撃。 |
| 1998 (平成10) 年 | 7,835頭 | 名古屋市長白川・海部郡八開村・知多郡美浜町で目撃。 |
| 1999 (平成11) 年 | 4,900頭 | |
| 2000 (平成12) 年 | 14,693頭 | |
| 2001 (平成13) 年 | 22,275頭 | 9月 久居市万町で目撃。 |
| 2002 (平成14) 年 | 21,513頭 | 8月 四日市市浮橋で捕獲、リリース。 |
| 2003 (平成15) 年 | 20,854頭 | 9月 愛知県幡豆郡古良町で目撃、10月 菟野町内2ヶ所で目撃。 |
| 2004 (平成16) 年 | 39,076頭 | 8月 いなべ市藤原町で目撃、大安町で捕獲、リリース。 9月 名古屋市長白川で目撃、鈴鹿市長沢町で捕獲、標本化。 |
| 2005 (平成17) 年 | 53,529頭 | 9月 名古屋市昭和区で目撃。 11月 菟野町内2ヶ所で目撃、亀山市で捕獲、標本化。 |
| 2006 (平成18) 年 | 59,050頭 | |
| 2007 (平成19) 年 | 42,160頭 | |
| 2008 (平成20) 年 | 27,435頭 | 8月 福井県敦賀市で捕獲、リリース。 |
| 2009 (平成21) 年 | 26,640頭 | 10月中旬 岐阜県各務ヶ原市の川付近で目撃。 |
| 2010 (平成22) 年 | 22,100頭 | |
| 2011 (平成23) 年 | 33,488頭 | |
| 2012 (平成24) 年 | 19,015頭 | 8月 岐阜県岐阜市の水田で目撃。 |
| 2013 (平成25) 年 | 29,736頭 | 9月27日 松阪市壱野天花寺町で目撃。 |
| 2014 (平成26) 年 | 26,550頭 | |
| 2015 (平成27) 年 | 41,501頭 | |
| 2016 (平成28) 年 | 21,825頭 | |
| 2017 (平成29) 年 | 17,470頭 | 三重県菟野町永井で目撃。 |
| 2018 (平成30) 年 | 27,890頭 | |
| 2019 (令和元) 年 | 29,075頭 | 三重県菟野町竹成、愛知県弥富市平島町で目撃。 |
| 2020 (令和2) 年 | 32,255頭 | |
| 2021 (令和3) 年 | 14,359頭 | |
| 2022 (令和4) 年 | 28,103頭 | |
| 2023 (令和5) 年 | 36,606頭 | 京都市上京区で目撃 |



今年の調査はどうなるかな?

赤とんぼが舞う御在所にあそびにきてね!